



【スポットライト】

健やか少年野球大会  
宝富士関がこども園訪問  
こども園児ら芋掘り体験

【まちの話題】

中里地域新ALT訪問  
図書館おとまり会・おはなし会  
明の星短大生が英語の授業

【お知らせ】

敬老会バス送迎時間  
国民健康保険証一斉更新  
狂犬病予防注射

# 2017 なかどまりまつり

■8月10～11日 中里地区  
 ■8月14～15日 小泊下前地区



14日からは、小泊下前地区が開会、海上パレード、ねぶた運行、太刀振り、流し踊り、船こぎレース、海上相撲、カラオケ大会などが行われました。

15日の下前地区では、こども園ごまりの遊戯が会場を湧かせました。抽選会では、豪華賞品の番になると、みなさん自分の番号が呼ばれるようにと願っていました。

どの会場も帰省した家族連れなど多くの来場者が集まり、にぎわいをみせていました。



今年の「なかどまりまつり」中里地区は、台風の影響で雨が心配されましたが、2日間とも天気に恵まれた中での開催となりました。初日の、伝統的なもさ流し踊り、ねぶた運行は例年以上に盛り上がりました。2日目の「よさこい中里」では、6チームが参加。地元チームと大学生チームの気迫のこもったパフォーマンスに、観客たちは魅了され、大きな拍手を送っていました。

ファイナールの花火には大きな歓声があがり、2日間を締めくくりました。



# 炎天にも負けない選手たち

第13回中泊町健やか少年野球大会

「若い芽を健やかに伸ばそう」を大会スローガンに、7月25日(火)・26日(水)の2日間、町運動公園内の野球場で、第13回中泊町健やか少年野球大会が行われました。大会には、小学校の部3チーム(NSGワールドスターズ、武田クラブ、金木クラブ)、中学校の部3チーム(中里中、小泊中・市浦中、金木中)が出場しました。

初日は小学校の部が行われ、晴天の下、3チームによる白熱した試合が展開されました。応援席からは保護者の声や太鼓の音が聞こえ、選手たちはそれに応えるように試合に臨んでいました。

2日目に中学生の部が3チームの総当たりで行われ、選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、ファインプレーも出るなど試合は盛り上がりました。結果は次のとおりです。

## ◇小学校の部

優勝：金木クラブ

準優勝：武田クラブ

最優秀選手賞：中野紘和(金木クラブ)

優秀選手賞：木村厚太(金木クラブ)

葛西卓人(武田クラブ)

## ◇中学校の部

優勝：中里中学校

準優勝：金木中学校

最優秀選手賞：三上拓斗(中里中学校)

優秀選手賞：中道優磨(中里中学校)

今 智輝(金木中学校)



# はっけよい、のこった!

宝富士関が富野こども園訪問

宝富士関が8月17日(休)、富野こども園を訪問し、園児たちとふれあいました。近くで見ると園取に子どもたちは大興奮。手の大きさを比べてみると、園児らは「わあ、大きい!」と驚いていました。次に相撲をしました。「はっけよい、のこった!」の掛け声で、大きな関取に向かっていきました。最後に折り紙で作ったメダルを園児に首からかけてもらおうと、宝富士関は「ありがとうございます。これからもがんばります」と感謝の言葉を述べていました。宝富士関と遊んだ園児たちは「大きくなってこよかった。相撲が面白かったので、また遊びに来てほしい」と楽しそうに話していました。



## ジャガイモたくさん獲れたよ

こども園が  
芋掘り体験

グリーンツーリズムかけはしが、子どもたちに収穫の喜びを体験してもらおうと、8月4日(金)、かけはしで管理する畑で芋掘りが行われました。芋掘り体験に参加したのは、中里こども園と、こども園こどまりの園児らで、収穫体験が始まるのを今か今かと待っていました。畑に並んだ園児たちは、かけはしの会員の掛け

声で一斉にジャガイモを掘り始めました。自分の目の前の茎を「よしよ。よしよ」と引き抜くと、根っこにはジャガイモがたくさんできていて、園児たちは大喜びしていました。収穫が終わると、みんなでジャガイモを食べました。園児たちは「たくさんジャガイモが獲られて嬉しかった。おいしかった。お母さんやお父さんと一緒に食べたい」と笑顔で話していました。





## 図書館は、親子で楽しむ夢の世界!

図書館でお泊まり会やおはなし会

親子に、もっと本に親しんで図書館を利用してもらいたいと、町図書館でイベントを企画しました。7月26日(水)には、子どもたちの大切なぬいぐるみが、図書館に泊まり、夜の図書館を探検する「ぬいぐるみ図書館おとまり会」が開催されました。子どもたちは、ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加し、絵本の世界を楽しみました。その後、ぬいぐるみを寝かしつけ、28日に迎えにくると、ぬいぐるみが探検した様子の写真アルバムが贈られました。子どもたちは、「図書館のお仕事してる!」と喜んでいました。

8月1日(火)には、未入所児と保護者を対象に「おひぎにだっこのおはなし会」が開催されました。手遊びや絵本の読みきかせ、子育てに役立つ本の紹介など、親子で一緒に楽しい時間を過ごしていました。

## むかしの遊びを楽しむ

すくすく下前館でリターンワールド

下前地区の3つの母親クラブが、8月5日(土)すくすくしたまえ館でリターンワールドを開催しました。この催しは、母親クラブのみなさんが地域の子どもたちに昔の遊びを教えたり、食事を楽しみながら交流するものです。この日は地元の親子を中心に約30人が参加し、お魚釣り、だるまさんが転んだ、ハンカチ落とし、お手玉などを楽しみました。その後、参加者全員でやさそばやデザートを食べながら、世代間の交流を楽しみました。参加した子どもたちは「お魚釣りが楽しかった。お土産の花火とヨーヨーが嬉しい」と楽しそうに話していました。



## 英語で挨拶「How are you?」

明の星短期大学生が英語の授業

明の星短期大学子ども福祉未来学科の保育専攻課程の学生3人が、小学校英語指導授業の一環として薄市小学校の4年生を対象に英語の授業を行いました。

授業は英語で挨拶をするという内容で、「How are you?」と聞かれたときの返事の仕方をジェスチャーを交えながら教えていました。最後に、勉強した英語をインタビュー形式で使ってみました。始めは緊張していた子どもたちも、どんどん進んで英語を話していました。

授業を行った牧野晴子さん、三上奏子さん、粒来美沙さんは「思っていたよりも子どもたちが英語を話せて驚いた。初めての授業で緊張したが、笑顔と気合いでがんばることができた」と安堵の表情を見せていました。

10月2日は  
固定資産税 3期  
国民健康保険税 3期  
の納期限です。  
忘れずに納めましょう。  
※口座振替をされている人の引き落とし日は9月25日(月)です。残高をご確認ください。  
※町税の納付は便利で安全  
確実な口座振替をご利用  
ください。  
内 問 役場 税務課 税係  
1 2 1 2 5 1 2 1 4

広告  
HONDA 除雪機 ご予約受付中  
早期購入キャンペーン 早得3年補償  
2017年11月30日まで実施中  
安心補償制度が3年間ついています!  
さらにダブルチャンス!  
抽選で選べるクルマプレゼント! ※11月15日まで  
サークルK 国道339号  
金木自動車学校  
オートショップ ヒラヤマ  
AUTO SHOP 除雪機のことならホンダスノーショップへ!  
オートショップ ヒラヤマ  
MOTOR CYCLE SERVICE  
青森県五所川原市金木町菅原433-4  
TEL 0173-52-4737

## 全国での活躍誓う

中里中学校生徒が町長を訪問

県 中学校体育大会夏季大会が行われ、中里中学校の生徒が大活躍しました。7月27日(土)には濱館町長を訪れ、大会結果と全国大会へ出場することを報告しました。訪問したのは、柔道部からは野上莉来奈さん(3年)、片山雄心くん(3年)、葛西大悟くん(3年)、佐井川陽舜くん(3年)、陸上部からは加藤主税くん(3年)。生徒らは、町長にそれぞれ意気込みや目標を伝え、それを受けて町長は「目標を高く持って臨んで欲しい。これまでの練習の成果を発揮してきてください」と激励しました。野上さんは「3回目の全国大会。今度こそ日本一を目指します」と話していました。



を受けて町長は「目標を高く持って臨んで欲しい。これまでの練習の成果を発揮してきてください」と激励しました。野上さんは「3回目の全国大会。今度こそ日本一を目指します」と話していました。

## ミスター跳人グランプリに

成田翼さんが町長を表敬訪問

青 森市にある「ねぶたの家 W・ラッセ」で、6月25日に開催されたミスター跳人コンテストでグランプリに東京都の和菓子職人・成田翼さん(薄市出身)が選ばれました。

8月3日(土)には、濱館町長を訪問し、ミスター跳人グランプリを獲得したことを報告しました。町長は「ねぶた祭への熱い思いが素晴らしい。2連覇目指して来年もがんばってください」と激励しました。成田さんは「去年も出場したが悔しい思いをしたので、今年グランプリに選ばれて嬉しかったです。関東やほかの地域の人にもねぶたやハネトをしっかりPRしていきたい」と話していました。



## 英語を楽しんでほしい

新ALTのブライアン先生が町長を訪問

中 里地域の新しいALT(外国語指導助手)に就任したスドール・ブライアン先生が、7月27日(土)濱館町長を訪問しました。町長は「中泊町に来ていただきありがとうございます。中里地域の子どもたちが、もっと英語を好きになることを期待しています。ミドルネームがマイケルということで、当町のイメージキャラクターの米ケルと米ケルJr.とも仲良くして欲しい」と話しました。ブライアン先生は「子どもたちに会うのが楽しみです。英語を楽しんでもらえるようにがんばりたい」と話していました。



## 永年の功績を讃え

小野前町長が日本赤十字社から金色有功章を受章

日 赤中泊町分区長を17年に渡って務めた小野俊逸前町長が、その功績を認められ、金色有功賞を授与されました。

8月9日(水)には、現中泊町分区長の濱館町長から楯が手渡されました。濱館町長は「分区長として、長年にわたる赤十字事業、本当にお疲れ様でした」と労いの言葉が送られました。小野前町長は「17年間、地域の皆様と活動してきたことが認められ、大変嬉しく思う。これからも中泊町だけではなく、世界中と助け合うという大きな気持ちでこの活動を続けていってほしいと思う」と話していました。



## 「若者定住住宅」入居者募集

問 役場環境整備課住宅管理係 内 1913

町内に定住を希望する若者世帯を対象に入居者を募集します！

- ◎募集戸数…1戸
- ◎所在地…中泊町大字宮野沢字浦島27-1(さわやか団地内)
- ◎構造・間取り…木造平屋建 3LDK
- ◎募集期間…平成29年9月21日(木)～9月27日(水)
- ◎入居予定日…平成29年10月1日から



- 1 入居資格**
  - ・年齢が満35歳以下の者で、現に婚姻し、または結婚しようとする者
  - ・世帯所得が月額10万円以上の人
  - ・町税などを滞納していない人
- 2 入居許可期間**

入居日から最高10年。ただし満40歳の誕生日前日まで入居可能
- 3 家賃**

月額 14,100円～37,600円(所得に応じる)
- 4 その他**

申し込み多数の場合は、抽選により入居者を決定します。  
入居申込資格および申込手続きの詳細については、問合せ先まで。

## 住民主体の「通いの場」 いきいき百歳体操

問中泊町地域包括支援センター ☎ 57-3601

～地域の仲間と『健康づくり&介護予防』  
の取組みを始めませんか～

**出張します 百歳体操説明会・体験会**

百歳体操とはどんな体操か、  
効果もお伝えします

これからも元気で暮らせる  
秘訣をお伝えします



★ご希望の場合は連絡ください ★日程を調整し、説明に伺います

「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしたい!」。そのためには介護が必要な状態にならないよう、一人ひとりが生き生きとした生活を続けること、そしてご近所同士で支え合える地域づくりが大切です。体操をして身体も心も元気になる! 「通いの場」。地域や団体、グループでそんな思いがありましたら、町がお手伝いします。地域のみなさん、ぜひご参加ください。

活動中

深郷田	下豊岡	富野	小泊
毎週月曜日 深寿荘	毎週木曜日 鶴寿荘	毎週木曜日 武田公民館	毎週火曜日 漁火センター

## わら細工(しめ縄飾り) に挑戦しよう!

問中央公民館 ☎ 57-2341

中央公民館では次の日程でわら細工講座を行います。今年は、わらを使ってしめ縄飾りづくりに挑戦します。簡単にできますので、ぜひご参加ください。

日時…10月15日(日) 午前9時30分～

場所…中央公民館2階研修室

参加料…300円

募集人員…10人程度(ただし3人に満たない場合は中止となる場合があります)

持参物…剪定ばさみ、ヤッケなど

その他…わらが服につくので汚れても良い恰好でお越しください。



中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

## 町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号

☎ 電話番号 HP ホームページ

## 平成29年度下半期 犬の登録と狂犬病予防注射

問 役場環境整備課衛生係 内 1915

問 小泊支所 ☎(64)2111

下半期の犬の登録と狂犬病予防注射を実施します。まだ登録及び注射をしていない犬の飼い主は、都合のよい場所で受けてください。すでに犬の登録をしていても、まだ狂犬病予防注射を受けていない場合は、ハガキで通知します。

○登録料(新規)…1頭につき3,000円(一生に1度限り)

○注射料…1頭につき3,100円(年1回接種)

■日程

月日	地域	実施場所	実施時間
9月24日(日)	中里地域	町役場前	8:40～8:50
		福祉センター前	8:55～9:05
		宮野沢研修センター前	9:10～9:20
		深郷田深寿荘前	9:25～9:35
		大沢内克雪センター前	9:40～9:50
		豊島農村婦人の家前	9:55～10:05
		武田公民館前	10:10～10:20
		豊岡和栄会館前	10:25～10:35
		田茂木防災センター前	10:40～10:50
		尾別老人憩の家前	10:55～11:05
		旧グループホームやすらぎの里前	11:10～11:20
		元竹田協和分校前	11:25～11:35
		若宮保健福祉館前	11:40～11:50
		内湯公民館前	11:55～12:05
今泉泉寿荘前	12:10～12:20		
小泊地域	旧小泊保健センター前	13:30～13:40	
	新町1久保田敏則宅前	13:45～13:55	
	上町角田石油店横	14:00～14:10	
	小泊支所前	14:15～14:25	
		下前漁協前	14:35～14:45

\*都合により実施場所へ来られない人は、内容によっては出張に応じることも可能です。役場環境整備課または小泊支所へご連絡ください。

## 国民健康保険証の 一斉更新のお知らせ

問 役場町民課国民健康保険係 内 1316

平成29年10月1日は国民健康保険証(以下、保険証)の一斉更新日です。新しい保険証は9月20日頃、町民課から世帯主宛に簡易書留で郵送されます。不在の場合は、郵便受けなどに不在票が配達されます。その案内にしたがい手続きをして、保険証を受け取ってください。

また9月30日になっても不在票が確認できない場合は、役場町民課または小泊支所の窓口へお越しください。なお古い保険証は10月1日以降にハサミを入れて破棄するか、役場町民課または小泊支所窓口に返還するようお願いいたします。

\*国保税を滞納している場合、保険証は郵送されませんので、ご注意ください。

\*出稼ぎなどで現住所に誰もいなくなる場合は、郵便局で転送の手続きを取ってください。

## 安心・安全・家計にやさしい ジェネリック医薬品がおすすめです

新しい保険証と一緒にジェネリック医薬品希望カードを配布しています。このカードを医院・薬剤師に提示するだけでジェネリックに切り替えることができます。

【ジェネリック医薬品とは】

後発医薬品ともいい、最初に開発された薬(先発医薬品:新薬)の特許が切れたあとにつくられた薬のことです。開発費が少ない分、新薬より安い価格にすることができます。また、効き目や安全性などが新薬と同等であると厚生労働省に認められているため、安心です。

【ジェネリック医薬品にすると】

医療費全体の抑制につながり、自己負担が軽減される場合もあります。(※すべての薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。また薬によって価格は異なります。自己負担があまり変わらない場合もあります。)



## 9月18日(月) 敬老会送迎バス 小泊地域から運行します 問 役場福祉課福祉推進係 内 1512

出発時刻は次のとおりです。どうぞご利用ください。

小泊老人憩いの家 発	8:40
→新町バス停	8:45
→派立バス停	8:50
→浜町バス停	8:55
→小泊漁港前バス停	9:00
→総合文化センター「パルナス」着	9:40

公民館バス	下前上バス停 発	8:40
	→下前漁協前	8:45
	→折戸バス停	8:55
	→総合文化センター「パルナス」着	9:35

\*帰りは、午後2時の予定です。詳しくは問合せ先まで。

消費税の軽減税率制度の説明会開催のお知らせ
五所川原税務署では、事業者を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を次のとおり開催します。

「司法書士無料法律相談会」のお知らせ
10月1日は法の日です。日常生活での困りごとや法律上の悩みを司法書士が無料で相談に応じます。

「公証週間」です！
公証人は、国の一機関として、中立・公正な立場で、地域の皆様の財産などの権利や生活を守る仕事をしています。

訂正とお詫び
広報なかどまり8月号15ページの広告の日時が間違っておりました。正しくは下の広告のとおりです。

B型肝炎訴訟 (給付金請求) について 無料個別相談会
9/23(土) 五所川原商工会議所 第一研修室
9/24(日) 弘前市民文化交流館 多世代交流室1
10/1(日) リンクステーションホール青森 (青森市文化会館) 4F小会議室(2)

結核検診(巡回)のお知らせ
役場町民課保健衛生係 内 1413
小泊支所保健指導担当 64-2111
下記の日程で、結核検診が行われます。対象となる人には、事前に通知しておりますので、受診票をお持ちになり、おいでください。

結核検診日程表
9月19日(火) 9:00~9:20 田茂木防災センター前
9月20日(水) 9:00~9:20 下前(田中理容店前)
9月21日(木) 9:00~9:20 下前中・下前浜

風力発電事業に係る環境影響評価準備書の縦覧及び住民説明会のお知らせ
中泊町大字中里地内他において、くふうみウインド1号合同会社が計画している「(仮称)中里風力発電所」について、環境影響評価の結果などを記載した「環境影響評価準備書」の縦覧及び住民説明会を、下記のとおり行いますのでお知らせします。

消費税の軽減税率制度の説明会開催のお知らせ
五所川原税務署では、事業者を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を次のとおり開催します。

自賠責保険・自賠責共済のご案内
東北運輸局青森運輸支局
017(739)1502
交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成28年の事故発生件数は約50万件、死傷者数は約62万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

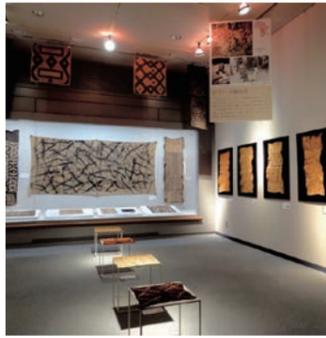
法定相続情報証明制度が始まりました！
平成29年5月29日(月)から、全国の登記所(法務局)で、各種相続手続きに利用することができる「法定相続情報証明制度」が始まりました。

多重債務相談窓口の案内
東北財務局青森財務事務所
017(774)6488
当事務所では、多重債務相談窓口を設置しております。借金などでお困りの人は、お気軽にご相談ください。

風力発電事業に係る環境影響評価準備書の縦覧及び住民説明会のお知らせ
中泊町大字中里地内他において、くふうみウインド1号合同会社が計画している「(仮称)中里風力発電所」について、環境影響評価の結果などを記載した「環境影響評価準備書」の縦覧及び住民説明会を、下記のとおり行いますのでお知らせします。



夏の企画展開幕を記念して、佐々木高雄氏(アートコアあおもり理事長)によるギャラリ...



夏の企画展「アフリカへのまなざしVol.2」布が奏でる大地の物語... 日時：9月24日(日)まで...

博物館ニュース Museum News VOL.72



「今泉分館」一般公開！お盆中、恒例の一日限りの一般公開を実施しました。帰省客...



ワーク・ショップ



ギャラリー・トーク

トークが開催されました。20人余りの参加者は、現代アートに強い影響を与えたアフリカの布の特徴などに耳を傾けていまし...



博物館実習おつかれさま！

このほど、学芸員養成に係る博物館実習が行われました。今年度の実習生は、弘前学院大学...

大沢天麗さん、奈良章史さん、工藤訓子さん、東京農業大学木村芽以さんの4人。日常的な博物館業務から、子ども教室・企画展の立案まで、9日間にわたる実習をこなしました。



を中心に大勢の人が訪れ、一緒に収蔵資料の多さに驚きの声を上げていました。

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ 「こんな本もあったんだ！～図書館員オススメの本～」 図書館にある本の中から、さまざまなタイプの図書をピックアップして紹介コメントをつけました。

新刊情報 [一般]

- 『男子劣化社会』 高月 園子 晶文社
『はっけん！ NIPPON』 グループ コロンブス PHP研究所
『ネメシスの使者』 中山 七里 文藝春秋
『パドルの子』 蛇川 枕 ポプラ社
『子育てを元気にすることば』 大豆生田 啓友 エルデイ研究所

西北地域県民局県税部からのお知らせ

☎西北地域県民局県税部課税課 ☎34-2111

法人県民税・法人事業税・地方法人特別税の申告には電子申告が便利

青森県では、インターネットによる法人県民税・法人事業税・地方法人特別税の電子申告受付を行っています。

電子申告には次のようなメリットがありますので、ご利用ください。

- ①オフィスや自宅のパソコンから申告できるので窓口に出向く必要がありません。
②複数の地方公共団体へ申告がまとめて一度にできます。

心配ごと相談 町社会福祉協議会

Table with columns for region (中里地域, 小泊地域), date (9月20日), and staff names (古川節子, 塚本初子, 長内エツ子, 宮越優子).

なんでも行政相談

日時...9月27日(水) 午前9時～正午
場所...役場相談室2
行政相談委員...秋元武弘、藪田由比子
※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

アイヌの人たちからの相談をお受けします

日常生活でお困りのことはありませんか？ 嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などのご相談もお受けします。
受付：月～金曜日(※祝日、12/29～1/3を除く)
時間：9時～17時
■相談無料・匿名可・秘密厳守
■相談事業は、(公財)人権教育啓発推進センター
■本相談事業は、(公財)人権教育啓発推進センターが、厚生労働省の生活相談充実事業により実施するものです。

119 消防&救急

ハチに注意!

7月～10月にかけて、ハチが活発に活動する時期です。ハチの巣を見かけたら、不用意に近づいたり、いたずらなどしないように心がけてください。

ハチに刺されたときの応急処置を、いくつか紹介します。
☆局所症状【軽い症状】
刺された箇所が、強く痛む、赤くなる、腫れてくる。

○応急処置
ハチの毒針が皮膚に刺さったままの場合、ピンセットなどで抜いた後、刺された箇所を流水につけて毒を絞りだし、抗ヒスタミン軟膏(ムヒなど)を塗り、水や保冷剤で冷やしてください。

山岳遭難防止

秋のキノコ採りシーズンがそろそろ近くなってきました。入山する際は、次のことに気を付けてください。
・家族に行き先と帰宅時間を知らせる。
・なるべく一人で入山しない。
・緊急連絡用に携帯電話を持参する。
・服装は明るめで遠くからでも見やすい色にする。
・万が一迷ったら歩き回らない。(日没後の行動は危険)



# まちのイベントカレンダー

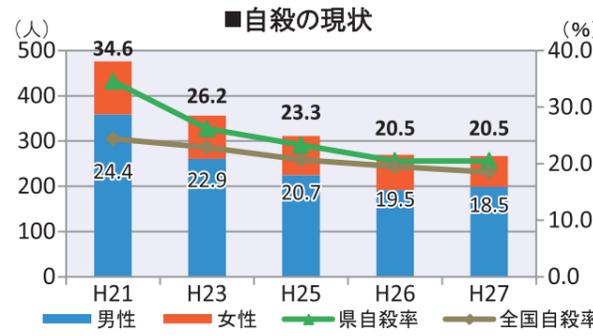
9月		10月	
16	土	1	日
	10:00~16:00 漁火センター図書室開放 10:00~16:00 すくすくしたまえ館図書室開放	2	月
17	日		10:00~ 運動教室(中央公民館)
18	月	3	火
19	火	4	水
20	水		18:30~ 健診後健康教室(役場)
21	木	5	木
22	金	6	金
23	土	7	土
	10:00~16:00 小泊小学校体育館開放		9:30~ 自分史づくり講座(中央公民館) 10:00~16:00 漁火センター、すくすくしたまえ館図書室開放 10:00~12:00 漁火センター第2研修室開放
24	日	8	日
25	月	9	月
	10:00~ 運動教室(中央公民館)	10	火
26	火	11	水
27	水		14:00~16:00 献血(小泊支所)
28	木	12	木
	乳児健診(中里保健センター)	13	金
29	金		10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
30	土	14	土
			小泊小学校体育館開放
		15	日
			第7回大沢内ため池ウォーキング



### かけがえのない「いのち」を大切に!

WHO(世界保健機関)では、世界的な自殺予防対策の啓発を目的として、毎年9月10日を「世界自殺予防デー」、また日本では9月10~16日を「自殺予防週間」と定めています。自殺は誰もが出会う可能性のある問題です。自殺を身近な問題として考えてみるのが、大切な命を守る第一歩となります。

■自殺の現状  
警視庁の報告では、平成27年に自殺した人は2万3,152人。自殺未遂者は、その10倍とも言われています。平成10年以降、年間自殺者数は3万人を超える状況が続いていましたが、平成22年を境に、自殺者数は徐々に減少し、6年連続で3万人を下回りました。しかし、その一方で若年者の自殺者数は横ばい状態が見られています。全国の小・中・高校生の自殺は、10年間で約3,000人。15~39歳では、死因の第1位(5歳ごとの年齢階級別、自殺対策白書より)となっていることから、



■自殺の背景  
自殺は、個人の自由な意思や選択の結果と思われがちですが、実際には「健康問題」(病気や障害)や「経済・生活問題」(失業・多重債務)、「家庭問題」(介護疲

重要な課題として取り上げられています。青森県の現状はというと、全国と同様に、自殺者数は減少傾向がみられています。平成27年の自殺死亡率の全国順位は、11位。下げ止まり傾向となっており、自殺率は全国より高い状況が続いています。中泊町においても、毎年数人の自殺者があります。

**変化に気づく**  
眠れない、食欲がない、口数が少ない...家族や仲間のいつもと違う様子に気づいて声をかける

**耳を傾けねぎらう**  
本人の気持ちを尊重し、責めたり否定したりせず、じっくりと耳を傾ける

**支援先につなげる**  
早めに相談口や医療機関などの専門家に相談するよう促す

**温かく見守る**  
話を聴いた後も、温かく寄り添いながら、見守る

❖かけがえのない命を守るためにできること  
自殺を考えている人は、悩みを抱えながらもサインを発しています。身近な人が気づいてあげることが大切です。



## 戸籍の窓口

(7月届出分)

柿崎 崇 (青森市)  
高松 陽子 (田茂木)  
小寺 一樹 (薄市下)  
斉藤 葵 (五所川原市)  
神 悠貴 (上豊岡)  
八木橋 真央 (深浦町)  
小松 裕司 (大沢内)  
倉井 頌子 (栃木県)  
工藤 聖悟 (鶴田町)  
成田 咲子 (下前浜)

木村麻生奈 (女・陽光) 派立上

## 人のうごき

7月末現在(前月比)

人口	11,511人(-20)
男	5,399人(-10)
女	6,112人(-10)
世帯数	5,133(-2)
出生	1 / 死亡 14
転入	16 / 転出 23

秋元 伊惣照 79 (薄市下)  
奈良 勝則 86 (豊島)  
岩間 美香 26 (薄市下)  
工藤 三男 62 (向町上)  
阿部 富美夫 80 (深郷田下)  
荒関 繁則 75 (向町上)  
米塚 浩浩 73 (福浦)  
鈴木 時雄 85 (田茂木)  
佐々木 初枝 89 (下高根)  
田中 せつ 88 (豊島)  
横山 和昭 64 (向町上)  
角田 きくよ 82 (下前浜)  
成田 マツエ 95 (下前上)  
佐藤 正弘 82 (下前浜)

お悔やみ申し上げます

### 心の健康相談窓口

眠れない、つらい...  
・中里保健センター ☎57-3920  
・小泊保健センター ☎64-3748  
・五所川原保健所 ☎0173-34-2108  
・県立精神保健福祉センター ☎017-787-3957  
このころの電話 ☎017-787-3958  
・NPO法人いのちの電話 ☎0172-33-7830  
・青森県ひきこもり地域支援センター ☎017-787-3953  
子どものこと ☎0120-75-6552  
・五所川原児童相談所 ☎0120-007-110  
・子どもの人権110番  
多重債務など ☎017-722-3343  
・青森県消費生活センター ☎0120-940-230  
・青森県司法書会総合相談センター ☎050-3383-5552  
・法テラス青森 ☎050-3383-5552  
DVや離婚、セクハラなど ☎017-781-2000  
・青森県女性相談所

### 健康教室のお知らせ

※誰かに話してみよう  
悩みやストレス、眠れない...そんな時は一人で抱え込まず、誰かに相談しましょう。思いを打ち明けてホッとしたり、自分一人では気づかない問題点を見つけたりする場合があります。このころの健康相談や多重債務などの相談窓口があります。

全身の様々な不調や心筋梗塞、脳卒中などの重大な血管障害につながる血管の老化(動脈硬化)。元気な毎日を送るためには、血管のしなやかさを守ることが必要です。これからは元気な毎日を送るためのポイントと一緒に学んでみませんか?

健康教室の開催日時：10月4日(水) 午後6時30分~8時  
会場：役場小会議室1

### 不妊症・不育症治療費等助成のお知らせ

少子化対策の推進、若い世代の出産の希望をかなえることを目的に、不妊治療や検査を受けた人に医療費を助成しています。医療機関で、不妊症や不育症と診断され、検査や治療を受けている人に対し、治療に要した費用の一部を町が負担します。  
\*先月号では、「不妊症治療費の助成」と掲載しましたが、「不育症」の治療などをしていく人も対象とします。詳細は、役場町民課保健指導係までお問い合わせください。

◎献血にご協力をお願いします  
町では左記の期間、移動バスによる街頭献血を行いますので、ご協力をお願いします。  
■献血実施日：10月11日(水) 14時~16時  
■会場：小泊支所前

講師：国保こどもり診療所 武田 温先生  
日時：10月4日(水) 午後6時30分~8時  
会場：役場小会議室1

平成29年度に20歳を迎える新成人を祝おうと、8月15日(火)総合文化センターパルナスで中泊町成人式が開催されました。

当日は対象者136人(男64人、女72人)のうち、105人(男51人、女54人)が参加し、あでやかな着物や夏らしい浴衣姿で、久々に再会する喜びを分かち合っていました。また、出席した恩師と、近況を伝え合ったり、成人式の看板の前で写真を撮ったりしていました。

式典の第1部では、米塚教育長が「生まれ育った場所で出会った『人や環境や体験したこと』が、生涯を生き抜く大きな原動力になります。中泊町に生まれ、多くの仲間とともに学び育ったことを誇りに思い、皆さん一人一人が新しい時代を主体的に切り開いてほしい」と式辞を述べました。新成人を代表して佐藤翔汰さん(下前中)が「恩師、地域の人たち、家族の支えがあったからこそまで成長することができた。これからは周りの人のことも考え、思いやり、精神的にも大人になり、社会に貢献していきたい」と誓いの言葉を返しました。



第2部では、フリースタイル・フットボールチームのBall Beat Crew(ボールビートクルー)から記念アトラクションとともに、応援のメッセージが伝えられました。ボールを自在に操り、次々と繰り出されるパフォーマンスに、新成人達からは驚きの声と大きな拍手が沸き起こっていました。



## プロの技に大興奮！

青森ワッツの  
バスケットクリニック

バスケットの楽しさを知ってもらおうと、町教育委員会が8月2日(水)、プロバスケットボールチームである青森ワッツの下山大地選手、橋本龍弥選手、菅俊男選手を講師として招き、「青森ワッツ バスケットボールクリニック in 中里小」を開催しました。クリニックには、町内の小学生と町外のスポーツ少年団ら約80人が参加しました。

始めに、ウォーミングアップを兼ねて体幹トレーニング、ボールを使ってのハンドリングや基礎的な練習を行いました。難しそうにしていた児童らも、選手たちから指導を受けると、徐々にできるようになっていきました。

次に、選手と児童でミニゲームを行いました。児童らは不安そうな顔を見せていましたが、プロの選手が出す技に大興奮。負けじとゴールを狙う姿に、周りからは熱のこもった応援が聞こえました。最後に、児童全員と選手たちでゲームを行うと、子どもたちは笑顔でボールを追いかけ楽しんでいました。

参加した子どもたちは「青森ワッツの選手たちは、みんな上手でかっこよかった。楽しかったので、バスケットをやりたい」と笑顔で話していました。

